

平成30年度

第1回秋田県農山村ふるさと保全検討委員会

【資料1】

中山間ふるさと・水と土保全対策事業等に関すること

平成29年度 中山間ふるさと・水と土保全対策事業等関すること

1. 秋田県中山間地域土地改良施設等保全基金の概要とその運用について

この基金は、中山間地域において農地や土地改良施設の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化を図るため、農地の利活用及び保全整備等の促進に対する活動支援や、地域住民活動を推進する人材育成等を図るため造成した基金であり、平成5年～平成12年にかけて10億6千万円を積み立てした。

当課は、この基金の運用益の範囲内で事業を実施してきたが、低金利により、運用益だけで事業費を確保することが困難となり、平成16年度から国指導のもと基金元本を切り崩して事業費に充てている。

<H29年度運用益 1,404千円（過去最高の運用益(H24) 5,898千円）>

2. 基金残高等について

(円)

	前年度(H28)残高 A	運用益(H29) B	H29事業費 C	取崩額 D=B-C	H29年度末残高 E=A+D
ふる水基金	569,688,916	844,763	12,441,104	11,596,341	558,092,575
棚田基金	377,214,537	559,352	6,056,829	5,497,477	371,717,060
合計	946,903,453	1,404,115	18,497,933	17,093,818	929,809,635

3. 基金を活用した事業一覧

事業名	H29実績 (うち基金)	H30計画 (うち基金)	事業目的
中山間ふるさと秋田づくり 総合支援事業 (事業年度：H25～H34)	8,528,650 (8,528,650)	7,879,000 (7,879,000)	地域にある資源を活用しながら、秋田をふるさととして応援する支援者を拡大し、新たなビジネスモデル等の創出を図ることで、地域づくりを総合的に支援する。
秋田の里地里山を守り継ぐ プロジェクト事業 (事業年度：H28～H31)	3,336,569 (1,929,569)	7,075,000 (5,400,000)	多面的な機能を有する里地里山を国民共有の財産として後世に引き継いで行くため、「守りたい秋田の里地里山50」の認定地域が、県内外の企業や大学等と協働で行う里地里山の保全活動等に対し総合的に支援する。
Cool Akita 農泊推進事業 (事業年度：H29～H33)	9,955,301 (8,039,714)	13,315,000 (10,215,000)	グリーン・ツーリズムの拠点地域の育成や、地域の魅力の再発見・情報発信などを通じて、県内のグリーン・ツーリズムを総合的に推進する。

中山間ふるさと秋田づくり総合支援事業の実施状況について

1. 魅力あふれる農山村創生事業

(1) ふるさと秋田応援事業

中山間地域等の農地の保全・活用を図るとともに、地域住民と地域を応援する支援者との交流の活発化等を通して地域の活性化を図る取組を実施するため、主体的な活動を行う団体を支援。【補助率：定額、上限額：10万円】

<H29実績>

○平成29年度は16地域を支援し、現在延べ25地域で交流活動が定着。

○平成29年度の16地域における交流活動への参加人数は8,217人。

<H30計画>

○平成30年度は新規に5地域以上支援し、延べ30地域で交流活動を定着させる。

<H29取組事例>



美田オーナーによる
田植え体験



地元の子どもたちによる
りんごのもぎ取り体験



じゅんさいの
掴み取り体験

(2) “Akita活力人”ちいき応援事業

農山村地域の豊かな資源を活用した農村活性化の取組を支援するとともに、その取組を通じて、地域が自立して継続していくための地域の人材や、地域活性化の取組を推進する人材を育成する。【補助率：定額、上限額：50万円】

<H29実績>

○平成29年度は4地域を支援し、ワークショップを4回、活動報告会を1回開催。

<H30計画>

○(1)のふるさと秋田応援事業にメニューを統合し、事業を簡素化。

<H29取組事例>



茅葺き屋根の茅替え
体験の開催



大学教授、地域住民を招いた
ワークショップ



活動報告会を介した
取組の普及・啓発

2. 活力ある農山村チャレンジ事業

中山間地域等の地域資源と土地改良施設及び農地が有する多面的機能の役割・重要性についての普及・啓発し、ふるさと水と土指導員等の地域リーダー又はコーディネーターたる人材の育成と地域活動への参画を促進し、活力ある農村の保全を図る。

(1) 農福連携就労促進事業 (H29事業名「農福連携マッチング調査」)

[H29実績]・農福連携に係るニーズ把握、障害者就労モデル実証

[H30計画]・シンポジウムの開催による農福連携に係る意識の啓発

・就労モデル調査結果を活用した、障害者施設との農作業の請負契約の促進

(2) 再生エネルギーの普及啓発

[H29実績]・小水力発電模擬装置による実証展示を通じて、農山村の地域資源の有効活用と再生エネルギーを活用した小水力発電等の啓発普及を促進。

[H30計画]・種苗交換会(秋田市)にて実証展示

(3) 地域活性化人材の育成

[H29実績]・ふるさと水と土指導員等の育成・能力向上のため、全国研修会への派遣や活動報告会への招集

[H30計画]・H29の活動に加え、県内研修会を開催。

・ふる水指導員を新たに認定（認定者数 30名(H29) → 33名(H30)）

(4) 里地里山の保全対策

[H29実績]・里地里山の魅力発信

(フォトコンテストの開催、里地里山50のPRカード作成等)

[H30計画] (里地里山50のPRカード配布、スタンプラリーの開催)

(5) 多面的機能の普及・啓発

[H29実績]・パンフレットや情報誌の配布、活動報告会の開催

[H30計画]・H29に同じ

秋田の里地里山を守り継ぐプロジェクト事業の実施状況について

1. 事業内容

(1) 「守りたい秋田の里地里山50」推進事業

県が取り組んでいる「守りたい秋田の里地里山50」に認定された地域をはじめとする里地里山の保全・継承に向け、首都圏において、その役割や魅力を広くPRするプロモーション活動を実施。

(2) 里地里山のサポート活動支援事業

認定地域において、県内外の企業や大学等を対象に里地里山サポーターを募集し、地域とサポーターが協働で行う保全活動等に対して支援。

(補助率：定額、上限額：500千円)

(3) 里地里山の営農継承事業

認定地域において、耕作放棄を防止し、里地里山の保全・継承を支援するため、新たな農地の借受者に対し、借受のインセンティブとなるよう、賃借料相当の助成金を交付する

ア 助成対象 農地中間管理機構等から新たに農地を借り受ける農業者

イ 補助率 定額 (借受初年目：10千円/10a、2～3年目：5千円/10a)

2. 平成29年度実績及び平成30年度計画

(1) 「守りたい秋田の里地里山50」推進事業

H29 実績	H30 計画
<p>○ハタハタフェスティバル 2017</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成29年12月2日(土)～3日(日) ・場所 シンボルプロムナード公園 (東京都江東区有明) ・内容 里地里山の役割や魅力のPR活動 北秋田市阿仁戸島内地域、 藤里町横倉地域の代表出席 <p>○二子玉川らいす 2018 (イツコム主催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成30年3月10日(土)～11日(日) ・場所 二子玉川ライズ(東京都世田谷区玉川) ・内容 棚田米 (男鹿市安全寺地域) のPR 	<p>○秋田犬の里首都圏プロモーション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成31年1月12日(土)～13日(日) ・場所 代々木公園 (東京都渋谷区代々木神園町) ・内容 里地里山の役割や魅力のPR活動
<p>○里地里山で売れる米づくりを考える研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成30年2月5日(月) ・場所 ルポールみずほ ・内容 講演「里地里山の地域特性を活かした産地づくり」 ・講師 中村 勝則 氏 (秋田県立大学准教授) 	<p>○プロモーション活動研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催内容 未定

(2) 里地里山のサポート活動支援事業

<H29実績>

地域名	主な活動内容	事業費
鹿角市 小割沢地域	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業を契機に秋田看護福祉大学との交流を開始し、地域内の話し合いが活発化 ・10/8に稲刈り体験、意見交換会を実施 	千円 288
北秋田市 阿仁戸鳥内地域	<ul style="list-style-type: none"> ・外食産業の社員が田植え作業と稲刈り作業を実施 ・同地域の棚田米を取り扱う実需者と産地の信頼関係が構築 	500
藤里町 横倉地域	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田県立大学の学生が草刈り作業を実施し、昔ながらの風景を保っている ・棚田オーナー制度に取り組む同地域の農地の保全につながっている 	500
男鹿市 北浦安全寺地域	<ul style="list-style-type: none"> ・田植え、案山子づくり、稲刈り、イモ掘りなど多彩な交流活動を展開 ・(株)秋田ケーブルテレビのネットワークを生かし、首都圏での販売に向けた取組がスタート 	500
計		1,788

<H30計画>

協働活動実践地区を4地区支援し、延べ8地区で活動を実施する予定。

(3) 里地里山の営農継承事業

<H29実績>

地域名	面積	助成金額
北秋田市阿仁 戸鳥内地域	87 a	87千円
八峰町 中台地域	68 a	68千円
東成瀬村 岩井川地域	271 a	77千円 ※
東成瀬村 手倉地域	188 a	75千円 ※
計	614 a	307千円

<H30計画>

新規10ha

Cool Akita 農泊推進事業の実施状況について

1. 拠点地域の育成・魅力再発見事業

(1) グリーン・ツーリズム拠点地域育成事業

大館市をグリーン・ツーリズムの拠点地域となるモデル地域として、外国人を含めた多様な旅行者を受け入れるため、W i - F i 環境や多言語対応などの施設整備を行うほか、地域資源を活かした体験メニューの開発など、受入態勢の整備を支援

<H29実績>

- W i - F i 環境整備、クレジット決済システムの導入
- 外国人向けに作務衣を購入し、料理体験等を実施
- グリーン・ツーリズムサポーターによる実証調査を実施

<H30計画>

- H29 に引き続き、大館市の取組を支援

<H29取組事例>



台湾人プロガー



大館市内の農家民宿にて

(2) 農村での交流拡大ブラッシュアップ事業【国庫100%事業】

県内3地域（八峰町・三種町・大仙市）に専門家を派遣し、体験メニュー等を磨き上げ、旅行会社のツアー商品として提供できるメニューを開発するほか、県内の農山漁村振興交付金実施団体の取組をインターネット等で情報発信。

<H29実績>

- 三種町、八峰町、大仙市の3地域で専門家派遣による既存の体験メニュー等の磨き上げを実施。
- 専門家派遣調査で実施した取組及び県内の農山漁村振興交付金を活用した実施6団体の取組をw e b で情報発信の実施。

<H30計画>

- 県内5地域において専門家派遣による既存の体験メニュー等の磨き上げを行う。
- 専門家派遣調査で実施した取組及び県内の農山漁村振興交付金を活用した実団体の取組をw e b で情報発信。

<H29 取組事例>



w e b での情報発信

(3) クール秋田！グリーン・ツーリズム魅力発見事業

農山漁村地域における体験の中から、県外の人や外国人目線でC o o l（クール）と感じる魅力ある点を発見し、体験提供者に気づきを与え、インターネット等による情報発信を行うための記事や動画を作成した。

<H29 実績>

- C o o l な動画を 20 本作成
- 日本語 500 字程度の記事を作成し、これを 3 言語（英語、台湾語、タイ語）で県HPへの掲載。

<H30 計画>

- C o o l な動画を 20 本作成
- 本語 800 字程度の記事を作成し、これを 3 言語（英語、台湾語、タイ語）で県HPへの掲載。

<H29 取組事例>



やまはげ体験



稲刈体験

2. 地域の魅力発信力強化事業

(1) グリーン・ツーリズム総合情報サイトのリニューアル

<H29実績>

スマートフォン等へも対応できるよう県と秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会が共同で管理する秋田のグリーン・ツーリズム総合情報サイト「美の国秋田桃源郷をゆく」を更新。

<H30年度計画>

なし

(2) 農村情報誌のリニューアル

<H29実績>

H30年度リニューアル版発行に向けて、掲載施設の取材や四季を通じた写真の撮影（収集）を実施。

<H30計画>

リニューアル版を9000部発行

(3) 農村誘客キャンペーンの実施

グリーン・ツーリズム活動の一層の認知度向上を図るとともに、農業・農村の多面的機能に係る理解を深めるため、県民（消費者）を対象とした農村体験、見学ツアー（全2回）を実施。

<H29実績>

○羽後町情緒にふれる旅花嫁道中と冬の里山体験ツアー

平成30年1月27日 開催 募集30名 参加者30名

○魅力全開！冬の大館まるごとツアー

平成30年2月10日 開催 募集30名 参加者25名

<H30計画>

○里山でこころ豊かに 秋満喫ツアー（三種町・男鹿市）

平成30年11月3日実施予定 募集人数30名

<H29取組状況>



第1回目 羽後町



第2回目 大館市

3. 支援体制強化事業

(1) グリーン・ツーリズムサポーターの養成

農家と外国人旅行者間の通訳や旅行者に対するサポート及び農山漁村をPRする「秋田グリーン・ツーリズムサポーター（以下「サポーター」という。）」を養成するため、研修（全3回）を実施。

<H29実績>

- 第1回目：平成29年10月7日 由利本荘市東由利
農家民宿やしお 参加者 9名
- 第2回目：平成29年10月28日～29日 大仙市角間川
農家民宿季節の郷 参加者13名
- 第3回目：平成30年1月15日 秋田市雄和
農家民宿重松の家 参加者 9名
- 全3回の研修のうち、2回以上参加した人をサポーターとして認定。（平成29年度サポーター認定者数は8名）

<H30計画>

- 第1回目（実施済）：平成30年7月16日 大仙市
ファーム・イン・ナチュレ京美園 参加者 5名
- 第2回目：平成29年10月20日～21日 大館市
- 第3回目：平成30年12月8日 大仙市

(2) 支援団体のスキルアップ

県内のグリーン・ツーリズム先進地における地域協議会や市町村の担当者等を対象とした現地研修を平成30年1月23日～24日に仙北市で実施した。

(3) 秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会負担金

特定非営利活動法人秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会が行う農林漁家民宿・レストラン開業のための講座開設や個別指導を支援。